

# SSKA 東腎協

2011年6月19日

No.187

## NPO東腎協第6回総会議案集

第2回大会のご案内

講演 「未来に向けた患者会の在り方」～患者が笑顔で過ごせる社会創造へ～

パネラー：全腎協顧問 櫻堂 渉 氏（医療戦略経営研究所代表取締役）  
全腎協会長 宮本 高宏 氏  
東腎協会長 木下 久吉 氏



特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会

事務局・☎170-0005 豊島区南大塚2-40-11 富士大塚ビル2F  
郵便振替口座 00150-0-128390 ☎03-3944-4048 FAX03-5940-9556  
E-mail info@toujin.jp ホームページ <http://www.toujin.jp>

# NPO法人東京腎臓病協議会第6回総会・第2回大会のご案内

NPO東腎協定款第24条により、第6回総会を左記のとおり総評会館において開催します。また、第2回大会も開催致しますので、会員・家族のみならず、ぜひお誘いのうえにご参加下さい。

## 記

日時 2011年6月19日(日) 午前9時30分受付開始  
 総会 NPO法人東腎協第6回総会(午前10時00分から午前11時50分)

※定款を遵守し、正会員のみにて行います。

大会 主催者来賓あいさつ・基調報告等

第1部 12時受付開始(12時30分～15時40分)

※すべての方が参加できます(会員無料)、ただし、非会員の方は参加費として千円当日受付にお支払い下さい。

第2部 記念パネルディスカッション「未来に向けた患者会の在り方」

パネラー 櫻堂 渉 氏(全腎協顧問・医療戦略経営研究所代表取締役)

宮本 高宏 氏(全腎協会長)

木下 久吉 氏(東腎協会長)

会場 (財)総評会館 TEL 03(3253)1771 (代)

患者会正会員さんには、ポスターを同封した返信ハガキで参加人数をお知らせください。

※参加者はこの議案集を必ずご持参下さい。

交通 ●東京メトロ千代田線・新御茶ノ水駅 B3出口(徒歩0分)

●東京メトロ丸の内線・淡路町駅 B3出口 ※(B3出口まで徒歩5分)

●都営地下鉄新宿線・小川町駅 B3出口 ※(B3出口まで徒歩3分)

※B3a出口は、違う方向へ出ますのでご注意ください

●JR中央線・総武線・御茶ノ水駅 聖橋出口(徒歩5分)

駐車場 利用できませんので、公共機関でおいでください。

## ☆総評会館までのご案内☆



## NPO法人

### 東京腎臓病協議会 第6回総会式次第

開会あいさつ

定足数確認

・正会員参加人数確認

・総会の成立確認

会長あいさつ・黙祷

議長選出

議事録署名人選出

審議事項 (下段参照)

・第一号議案―第四号議案

議長解任

閉会あいさつ

## 審議事項

第一号議案

平成22年度事業報告

平成22年度事業報告及び

収支報告

会計監査報告

第二号議案

平成23年度事業計画及び

平成23年度収支予算(案)

質疑応答

第三号議案

東京都心身障害者の医療費の助成に

関する条例改正を求める請願署名活動

及び東京都心身障害者福祉手当の条例

改正を求める請願署名活動について

※第三号議案の内容と解説は議案集28

頁参照

質疑応答・採決

第四号議案

平成23年度役員選出・退任役員

質疑応答・採決

## 第2回大会式次第

第一部

① 昼食 12:00～12:50

② 会長挨拶 12:50～

③ 黙祷  
来賓挨拶

④ 祝電、メッセージ等紹介

⑤ 基調報告

⑥ 質疑応答

休憩

## 記念パネルディスカッション

「未来に向けた患者会の在り方」  
～患者が笑顔で過ごせる社会創造へ～

パネラー

・櫻堂 渉 氏

(社団法人全国腎臓病協議会顧問、医療  
戦略経営研究所代表取締役)

・宮本 高宏 氏

(社団法人全国腎臓病協議会会長)

・木下 久吉 氏  
(NPO法人東京腎臓病協議会会長)

質疑応答

閉会挨拶

# 11010(平成22)年度事業報告

期間 2010年4月1日～2011年3月31日

はじめに3月11日(金)に発生した東北地方太平洋沖地震により被災された皆様に心よりお見舞い申しあげるとともに、亡くなられた方々には、深く哀悼の意を表します。

また、東腎協会員の皆様には被災者への義援金をお願いをしたところでございます。

さて、東腎協活動についてですが、毎年会員拡大を最重要項目に掲げて活動してきましたが、透析患者の高齢化に伴い会員の減少に歯止めがかからず困難な状況は今後も続くと思われまます。

また、会員減少に伴い会費収入の落ち込みは顕著であります。賛助会員と寄付金は当初の予定を大幅にクリアできてきたことは団体に取まして大きな成果となりました。今後は外部有識者の意見も聞きながら団体運営を考えていかなければならないと思っています。

問題山積の中で活動方針に則つ

て今期も取組みましたので以下のとおりご報告いたします。

## 1. 腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業

### ①「臓器移植キャンペーン」・臓器提供意思表示カードの配布

第30回臓器移植普及推進キャンペーン全国一斉臓器移植普及推進キャンペーンが昨年10月3日(日)に銀座・上野恩賜公園で実施されました。

銀座ではパレードが行われ、青山学院大学プラスバンド・パトントワリング約50人、臓器連関関係約30人、ライオンズクラブ2人、東腎協は、北部ブロック・中南部ブロック27人の参加がありました。

また、同時開催の上野恩賜公園では今回から臓器移植意思表示カードの配布を止め改正臓器移植法が施行されたことからその説明書を入れたティッシュを約8000

個を道行く人たちに手渡しました。東部、多摩ブロックの会員中心に55名の参加があり盛況でした。

私たちは1981年にはじめて「腎バンク登録者拡大全国一斉街頭キャンペーン」を実施しました。

1986年から厚生省は10月を「腎移植推進月間」と定め、同年には「第1回腎移植普及推進国民大会」も開催されました。このように患者団体である全腎協から始まった運動が、国や地方自治体を巻き込んだ公的な事業へと発展してきました。1997年10月16日に「臓器移植法」が施行された後、

月間の呼称「国民大会の名称は、それぞれ「臓器移植月間」「臓器移植普及国民大会」に改められました。

今後も特に移植を待っている若い方にも積極的に参加を呼びかけていただくようお願いしました。

### ②「腎臓病を考える都民の集い」

を開催し、広く一般市民に腎臓病の早期発見・早期治療を啓蒙する事業の名称である「腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業」の目的を遂行するため「第23回腎臓病を考える都民の集い」は3月13日に大森東急イン5F「フォレストルーム」で開催する予定でしたが、予測不可能な大地震、大規模停電がいつ起こるか分からない状況で交通機関も不安定な状態であることを勘案して、中止することにしました。

### ③機関誌「東腎協」の発行

#### 編集委員会

編集委員長 岸里 悟

編集委員会は、今期No.183号の5月号からNo.186号の1月号まで、定期発行しました。

特集についてNo.183では、「海外旅行は楽しい」の題目で海外透析経験者にお集まりいただき座談会を開きその内容を掲載しました。

No184では、NPO東腎協第5回総会・第1回大会の報告を掲載しました。

No185の特集では、2011年度都庁予算要請の内容を掲載しました。

No186の特集では、「シヤントの話」について飯田橋春口クリニック院長の春口洋昭先生に原稿依頼をお願いして掲載させていただきました。

また、今期は長年の計画でもありました機関誌「東腎協」献本について実施できました。

主旨 機関誌発刊第1号は1973（昭和48）年4月3日で発刊から38年目を向かえております。その為、誌面の劣化が進んでおり、今のうちに現状を維持した状態で国会図書館に寄贈し将来的にも腎臓病関連の歴史として、多くの人の参考文献にすることを目的とします。

今後も皆さんの知りたい情報を特集に組み、透折関連記事を掲載して最新情報を提供して行く努力をしてより良い誌面作りに活かしていきたいと思っております。

また、今期も賛助会員の募集に力を入れ賛助広告掲載をしていきたいと思っております。

会報は会員の皆様の重要な情報源と位置付け、今伝えなければいけない情報を迅速且つ正確にお伝えしていきける努力を今後も続けていきます。

④ホームページの維持管理を行い、活動内容を紹介し、腎臓病の意識啓発を図る。

#### ホームページ委員会

ホームページ委員長 糸修

昨年度のホームページ委員会は、賛助会員一覧の作成やバナーの作成、会員一覧の修正など維持管理に努め且つ、「機関誌の電子化」を行い、編集委員会と共に、国会図書館へ「創刊号」から「No185」迄献本すると言う大事業を行いました。

また、特筆すべき事に「お知らせ」「イベント」の欄があります。「お知らせ」「イベント」欄を作成したことで、より早く正確な情報をお届けできるようになりました。特に、「イベント」欄は発送物より早く内容をお届けできると共に、広く多くの方にお知らせできたことで、会員拡大及び腎臓病の啓発に大きく役立つ物と思っております。また、「お知らせ」は今回の「東北地方太平洋沖地震」で、

「災害対策委員会」「編集委員会」「地域腎友会委員会」などと連携をとって、情報をいち早く皆様にお届けする情報源としての役割を果たしました。

ホームページは昨年度である程度充実したと思います。今年度はさらに充実させるべく、「CKD（慢性腎臓病）」を作成し、さらに、昨年度達成できなかった「Q&A」の作成で、完成度を高めるつもりです。また、災害時に迅速且つ正確な情報を発信できる体制作りを進めます。

⑤広く一般市民に腎臓病に関する正しい知識の普及と予防を促進するため、対話のできる学習交流会を開催する。

この事業については主に各ブロック活動、交流会対象とした活動によって対応してきました。また、病院訪問、会員交流会を行い知識普及に努めました。

#### 各ブロック活動

##### 北部ブロック

ブロック長 石山 久美子

今期の訪問活動は、7月に新中野透析クリニック（旧東高円寺クリニック）が移転し、また、正会

員が清水さんから塚田さんに交代されましたので、院長先生への賛助会員入会の御礼と併せて訪問しました。

また、7月25日の午前10時30分～午後4時に、豊島区生活産業プラザで、第1回北部ブロック学習交流会を開催しました。木下東腎協会長の挨拶の後、小関事務局長による「透析医療制度について知っていますか?」、須賀副会長による「長期透析者に聞く自己管理のコツ今日も元気に!」と続き、とても解りやすく良い話を聞くことができました。個人的な相談もあり、大変有意義な学習交流会でした。（参加者33名）

##### 中南部ブロック

ブロック長 押山 大作

中南部ブロック活動報告

【今年度の主な活動】  
当ブロックは、千代田・中央区等都心部9区と島しょ地域をカバーし患者会数23（前年比+1）。今年度は会員交流会を2回行いました。

##### ①「江戸の粋を楽しむ」

日時 平成22年4月25日（日）

場所 新宿末広亭 昼席  
参加者 42名

以前の中西部ブロック日帰りバスツアー「海はたと中華街で食べ放題」以来の40名を超える会員が集まり、大いに笑った。寄席で落語鑑賞は参加者に好評であった。ただ、会員同士ゆっくり話をする時間が無かったなど、反省点もあった。

②「本所防災館とスカイツリー」日時 平成23年3月6日(日)場所 本所防災館、焼肉「平城苑」、スカイツリー見学参加者 32名

本所防災館の見学は「役に立った」の意見が多かった。食事会での交流も好評であった。また、東部ブロック理事のご尽力もありブロック間交流の実も挙げた。

【その他】  
・理事で手分けをして、患者会の会長など会員に会いに出掛けて、意見を聞く機会を作った。東腎協と患者会とのコミュニケーションは必要。ゆつくり、患者会の現状を聞く機会は、今後増やしていきたい。

### 東部ブロック

ブロック長 新見 範彦

10月31日(日)に第1回東部ブロック交流会をグリーンパレス江

戸川5階「孔雀2」にて開催しました。当日の参加者は32名で戸倉副会長の司会進行で、はじめに木下会長が挨拶しました。

第一部では昼食をいただきながら「堀江真美・戦後の日本のジャズを歌う」ということで堀江真美さんに懐かしい昭和のナンバーを歌っていただきました。

続いて休憩を挟んで第二部「交流会」を新見ブロック長の司会進行で行い、はじめに当日配布資料「東腎協と透析医療費」の説明を事務局の岸里よりしました。

その後、患者会報告が行われ時間との関係で森山友の会正会員の宗像正会員、新小岩クリニック友の会の塚田正会員から活動の現状を報告していただきました。

来期も新規施設訪問をしながら、既存患者会のフォローアップをしていきたいと思います。

### 多摩ブロック

ブロック長 山口 登

22年度の活動状況を報告いたします。

今年度も3グループ8理事協力のもと活動をしました。その中齋藤稔理事が志半ばでお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りいた

します。

ブロック学習交流会は年3回実施いたしました。4月11日は国分寺しホールで第一部鶴田先生による「元気な透析生活」、第二部代々木病院合唱団パンプの女性コーラスとマハロハワイアンズによる演奏でした。10月17日は立川のアイムにて東腎協須賀春美副会長の講演でテーマは「自己管理のコツ」でした。11月27日は立川のア

イムで第一部吉祥寺あさひ病院の多川先生による「長時間透析のメリット・デメリット」、第二部JAZZ BAND T A X Iの演奏、演歌歌手花咲ゆき美さんの歌謡ショーが行われました。

グループ学習交流会は年2回の実施でした。6月6日は第二・第三G合同で武蔵境のスイングホールにて立川相互病院鈴木先生による「現場の医師が語る、透析患者と救急」を講演いただきました。

7月11日は第一Gが八王子クリエイトホールで「透析の食事療法」をメデイカルフードアドバイザーの吉村先生に講演いただきました。

6月には組織活動の一環として日頃、東腎協と接触の少ない正会員に面談のお手紙をさし上げまし

たが返信は22%と厳しい状況でした。

来期も引き続き役員一同、会員の拡大に努める所存です。

### (2) 会員拡大施設訪問

会員拡大を目的とした施設訪問を月2、3回のペースで各理事が分担して各ブロックごとに活動しております。(以下抜粋です)

#### 施設訪問報告

4/13 優人クリニック(木下)

6/3 吉祥寺あさひ病院(小野、岸里、春口クリニック(木下、岸里)

22 西荻窪クリニック(木下、石山)

7/8 新中野透析クリニック(木下、石山)

15 聖橋クリニック(吉澤、藤田)

17 大森東腎クリニック(押山、須賀、稲城市立病院(梅原)

27 東久留米クリニック(木下、山口、糸)

30 新葛飾病院・新葛飾口、ヤルクリニック(小関、中村)

8/10 ノリ・メデイカルクリニック(藤田、高橋)

## 29 柴垣医院（藤田）

9/16 優人大泉学園クリニック

（岸里、糸）

19 新中野クリニック（木下、岸里）

28 清湘会（木下）

12/21 新中野透析クリニック

（岸里、糸）

以上、抜粋ですが理事を中心に正会員が協力いただきながら時間のある時に会員拡大運動を継続してきました。

「既存患者会の会員維持拡大、患者会未組織施設への訪問」を柱として、昨年度も施設訪問に特に力を入れました。また既存の患者会についても、役員の高齢化が進み後継者が見つからない等、東腎協がどうサポートしていくのが課題となっておりますが、各ブロック単位で各患者会の体制がどのような状態にあるか把握することが急務になってます。

東腎協青年部としては、役員不足により活動することができず申し訳ありませんでした。来年度は青年部を立て直し、交流会を開催しますので、みなさんの参加ご協力をお願いします。

### 〈3〉青年部活動

部長代行 須賀 春美

平成22年度までの青年部の活動内容を報告いたします。

平成22年8月28日29日に「第4回全腎協青年研修会」が行われ、

2名（部員1名、関東ブロック担当リーダー1名）が参加しました。研修会では、前年度、各県青年部が掲げた活動目標とその実績について、P（計画）D（実行）C（評価）A（対策）の項目に分類して記述し、活動目標をよりよく実行するために他県と意見交換を行いました。

平成22年9月25日26日に、「全腎協第24回関東ブロック青年交流会 in 埼玉」が開催され4名が参加しました。「大いに語ろう会」と題し、身近な話題からこれからの透析医療、患者会活動についてなど、青年層ならではの意見が出され、皆で意見交換を行い交流しました。

東腎協青年部としては、役員不足により活動することができず申し訳ありませんでした。来年度は青年部を立て直し、交流会を開催しますので、みなさんの参加ご協力をお願いします。

地域腎友会委員会は、地域腎友会報告、戸倉 振一

8月8日（日）東京都障害者福祉会館にて第13回地域腎友会交流会を開催し、各地域腎友会との情

報交換、東腎協からの話題提供、意見交換を行いました。今回の特徴的なことは、平成21年9月設立の八王子市地域腎友会が、精力的な活動を展開している一方で、墨田区地域腎友会田口会長・足立区地域腎友会梅山会長入院により、活動が休止状態になっている腎友会が見られるようになってきたことです。ここで、改めて地域腎友会の意義と役割を考える必要がでてきました。このような中ですが、各地域腎友会の活動報告を見ると、地域での腎臓病に関する啓発活動、福祉タクシー券の増額、低たんぱく米の災害備蓄の要望実現、災害カード、災害マニュアルの配布、マル障の新規65歳以降も対象となるよう区から東京都に要望を出すよう陳情をしており現在継続審議となっていること等、地域の行政に働きかけなければ実現できないような項目が多々ありますので、理事会でも再度地域腎友会のあり方の討議を行いました。

### 結論としては、地域腎友会の必要性は十分理解できるもの、通院施設と自宅で区市町村が異なることによる組織化の難しさ、役員となる人の負担などがあり、当面は必要があれば東腎協として最低

限の区市町村への働きは行いが、それ以上の活動は、地域腎友会の各地域の自主的活動を期待することとなりました。

## 2. 腎臓病患者の自立を支援するための相談事業

広く一般市民の腎臓病に関する医療・社会保障制度の相談業務、事務局には腎臓病に関することは勿論のこと臓器移植や社会保障・病院の検索等様々な電話や事務局に直接相談にこられる方もいます。この度は、3月11日（金）に発生した東北地方太平洋沖地震関連の電話も多く寄せられました。

## 3. 腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業

①「都庁予算要請懇談会」都庁各局職員との懇談会

8月31日（火）都庁第一庁舎3階研修室にて都庁予算要請の話し合いを持ちました。

### 行政委員会

行政担当委員長 木下

2011年度都庁予算要請

腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業、この事業遂行のため、今年度も行政委員会

は活動してきました。

今年7月15日に昨年衆議院本会議で可決されました臓器移植改正案が施行されました。腎移植に対して透析者の関心が深くなっております。

8月15日の53回理事会でNPO法人東京難病団体連絡協議会が進めていきます。内部障害者更生施設東京清瀬園の平成24年3月末での事業廃止の事態に対し、都内23区に就労支援施設の設置を進める請願に対し協調して行くことに決定しました。

次に「東京都の医療制度」65歳以上で透析を導入された方は、福祉手当や心身障害者医療費助成制度を受けられない差別があり、来期中にその是正を願う請願を出す計画を致しております。

さて、3月11日の東北地方太平洋沖地震は透析治療に対して重大な課題をさらしました。地球温暖化の影響がまた、周期説によるのか最近の地震・津波は世界各地で起っており、全てが想定外の大地震となっており、全てが透析治療に必要な電力・水・アクセス・代替施設等々、今後国・都・地方自治体との交渉を全腎協共々進めて参ります。また、東腎協も行政担当の人材

を登用し積極的に活動して参ります。

②「都議会ヒアリング」都議会議員との懇談

9月7日(火)都庁都議会議場で木下会長、小野副会長、小関事務局長、榎原理事、岸里理事、糸賀相談役で懇談して参りました。

当日は10時から自民党、10時40分から民主党、11時10分から共産党、12時から生活者ネット・みらい、昼食休憩後15時30分から公明党の各党を回り都庁予算要請と同じ項目のヒアリングを1日かけて訴えて参りました。

#### 4. 関連する他団体との協同事業

①「国会請願」全腎協と腎疾患対策の早期確立をめざす

第40回国会請願は3月24日に国会への行動を予定しておりましたが、東北地方太平洋沖地震の影響で中止と致しました。6月14日(火)に行う予定になっており、158署名数、全腎協は27、158(前年30、652)筆で、JPAは26、740(前年29、428)筆でした。募金はJPAとあ

わせて1,872,398円(前年2,130,148円)でした。

②(社)全腎協、NPO東難連に協力及び協力を出し、不特定多数の一般市民に腎臓病について広く啓蒙活動を行う

「命と暮らしを守る」活動として、全腎協は日頃よりその目的の為、国(特に厚生労働省)への働きかけや、腎臓病予防の啓発、啓蒙活動、臓器移植の推進活動策を始めとする、障害者や社会的弱者の救済や自立の為に社会保障制度を目指し、広範囲の活動を行っております。

③東難連(難病16団体で組織している団体)

NPO東難連報告 戸倉 振一  
東難連には田中理事が参加していましたが、7月に急逝されたため、9月より戸倉が東難連と東腎協のパイプ役として東難連の活動に参加しました。東難連は広尾センターの事業を東京都より委託されています。その事業として、「難病療養情報センター」機能の提供、「療養相談及びピア相談の実

施」【医療相談会の開催】【各種相談支援(難病者の就労支援相談、患者等に対する精神的な支援活動、日常生活用具展示会相談会の実施)】【講演会・研修会の実施(医療講演会、ピア相談員養成研修会)】【患者会等の活動育成・支援(会場の提供、資料印刷)】を行っております。

22年度は東難連と東腎協と協力し、内部障害者更正施設の東京都清瀬園の事業廃止に伴い、それに変わる通所でも可能な難病患者でも利用可能な就労支援の要望を東京都に行う請願や難病対策充実のための東京都議会「超党派議員連盟」結成に向けた取り組みを行っております。

東京・無年金障害者をなくす会  
特に活動はしていませんが、会費のみ納めております。

#### 5. 福祉移送相談・推進事業

NPOを取得し、通院移送を行うおうとする団体の相談及び全腎協助成金申請の推薦  
今年度は福祉移送についての相

談、全腎協への助成金申請の推薦はありませんでした。

## 6. 腎臓病患者の食療 法に資する事業

①低たんぱく米の広報・斡旋、災害時備蓄米斡旋

NPO米にケーションと協力し、小学校社会科の授業の一環である「低たんぱく米」収穫までの補助及び教員とともに食育指導を行う。

6月4日(金)にエコ・ライス新潟主催で毎年開催の田植えを中野区立武蔵台小学校にてエコ・ライス新潟から1名、東腎協1名、新潟テレビ1名、東京・中日新聞1名、東京家政大学管理栄養士1名、学生7名で行われました。

はじめに腎臓病患者の立場から岸里事務局長が、腎臓病とはどのような病気なのか、低たんぱく米が必要な理由を説明しました。

その後、東京家政大学学生がパワーポイントでお米についての説明をしました。田植えも学生がどろんこになりながら指導していま

## 7. 腎臓病患者の災害対策事業

①東京都を中心とした東京都区部

災害時透析ネットワーク他、多方面の自治体と協力して災害対策訓練実施に参加する

東京都区部災害時透析医療ネットワーク「透析患者災害対策マニュアル」ができました。また、賛助会員に入会させていただきまし

た。東京都区部災害時透析医療ネットワーク「透析患者災害対策マニュアル」について。

本会は、東京都区部における災害時の透析医療を円滑に行うため、都区部の透析医療施設間の災害時情報伝達の手段を提供するだけでなく、平時より災害時透析医療を行うための知識と技術を共有することを目的としています。東京都の東京都三多摩災害時透析医療ネットワークや、全国の災害時透析医療ネットワーク、日本透析医学会透析医療学会と協力して透析における災害時医療を策定し、都区部の災害に備えるだけでなく、さらに全国の災害時にはその対応に積極的に参加していくことを目指しています。

○ホームページアドレス

<http://www.tokyo-hd.jp/index.php>



### 災害対策委員会

災害対策委員長 戸倉 振一

平成17年4月に設立された東京都区部災害時透析医療ネットワークはこの度、首都圏の直下型地震を主に想定した「透析患者災害対策マニュアル」を作成し、東京都区部災害時透析医療ネットワークの会員透析施設(約200施設)に配布しました。また、この出版を記念して、11月2日に東京女子医科大学弥生記念講堂で記念講演会が行われましたので参加してきました。なお、このマニュアルが配られていない施設もあると思います

今後、災害手帳の見直し等を行っていきたいと思います。

また、3月11日にマグニチュード9.0を記録する東北地方太平洋沖で発生した地震により東北地方に甚大な被害が生じましたが、今後、東京においても長期に渡って計画停電等の影響により透析医療にも大きな影響を及ぼすことが予想され、全腎協と協力し、これらの問題に対する情報収集、情報提供に努めたいと思います。

## 8. その他の事業

広告掲載事業・年4回の機関誌上広告掲載

広告担当編集委員 軽部 和之  
NPO東腎協の機関誌「東腎協」の誌面に理事会で承認を得た業者の広告を掲載する事業であります。

今年度ご協力頂いた広告主様は次の各社です。(順不同)

- エルビス(株)、ベータ食品(株)、明治製菓(株)、(有)ゲルソン商会、(株)イーホープ、(株)ハツソー、(株)サニーコーポレーション、(株)サブリプラスファミリー、(有)ムコス、(株)ジョイント、(株)はくばく

# 二〇一〇(平成22)年度主な活動記録(抜粋)

2010年4月

- 1 賛助会員けんたくん来局対応  
葛飾区地域腎友会会計監査  
リンテック来局対応
- 2 あかまつクリニック患者グループ講演「透析医療のしくみ」
- 3 4 全腎協青年部ブロック担当リダー会議、神戸  
代々木病院井上院長面談  
松和患者会来局  
声の会報「ぜんじんきょう」  
No.238録音及び発送、みたかの森クリニック菊池院長面談(木下)
- 11 森山友の会25周年記念  
多摩ブロック患者交流会  
優人クリニック患者会来局対応
- 13 第94回理事會  
中南部交流会準備  
松和患者会来局対応  
大森東急イン来局対応  
聖橋クリニック腎友会来局対応

25

中南部ブロック交流会  
八王子地域腎友会役員會

26 葛飾区地域腎友会第4回総會  
多摩ブロック学習交流会打ち合わせ

2010年5月

6 1 板橋腎友さくら会総會・講演  
機関誌「ぜんじんきょう」発送作業

10 全腎協各道府県加盟組織へ第5回総會・第1回大会案内発送

11 多摩第2・3グループ合同学習交流会準備  
第50回理事會  
ジョイントけんたくんカタログ持参対応

19 16 CAPD相談対応  
HP更新作業、機関誌「東腎協」No.182発送作業

22 全腎協総會  
大会前夜交流会

25 23 全腎協大会  
サブイベントファミリア来局対応

27

大塚商会打合せ  
声の会報「ぜんじんきょう」録音発送

28 北都ブロック会議及び発送作業  
総會メッセージ送付  
機関誌「東腎協」No.183発送作業

2010年6月

2 新規入会者来局対応  
吉祥寺あさひ病院賛助会員及び賛助広告の件で訪問

3 春口クリニック賛助広告、入会案内の件で訪問  
エコ・ライス新潟面談  
中野区立武蔵台小学校・田植え、腎臓病の立場から小5年生にお話し

4 中南部ブロック會議  
NPO東難連總會  
多摩第2・3グループ合同交流会

6 5 中南部ブロック會議  
NPO東難連總會  
多摩第2・3グループ合同交流会

8 (有)ムコス来局対応  
(株)ケイロンジャパン来局対応、綾瀬駅前クリニック患

者会グループを設立相談  
声の会報「ぜんじんきょう」  
No.239録音発送

15 13 足立区地域腎友会総會出席  
イーホープ来局対応  
サブリアスファミリア来局対応、シニアライフクリエイト来局対応

20 三役會  
第51回理事會

22 西荻窪クリニック訪問  
優人クリニック取材  
東腎協第5回総會・第1回大会

27 小平北口クリニック訪問  
田中助成理事 逝去  
練馬桜台クリニック水野先生面談、イーホープ面談

28 29 2011年都庁予算要請項目作成

2010年7月

1 田中助成理事(自宅弔問)  
3 4 全腎協全国事務局長會議  
8 新中野透析クリニック津田院長訪問

- 11 第67回関東ブロック会議in栃木  
聖橋クリニック腎友会訪問  
大森東腎クリニック腎友会訪問
- 12 14 事務局夏季休業  
三役会  
第53回理事会
- 13 15 東京部清瀬園廃止に関する請願について関係団体へ協力要請
- 14 16 法務局書類提出  
血液透析患者の通院送迎実施状況に関する調査のお願い発送
- 15 17 法務局へ役員変更登記  
清瀬会グループ学習交流会  
森水乳業グループ病態栄養部門(株)腎不全用食品の説明で来局対応
- 16 18 井の頭クリニック腎友会来局対応  
第30回臓器移植普及推進キャンペーンポスター、参加者カード等を患者会へ発送  
東京都清瀬園についてNPO東難連坂本理事長と増子議員、政調会山崎様面談  
柴垣医院内覧会及び院長面談  
機関誌「ぜんじんきょう」No.241号発送  
2011年度都庁予算要請懇談会
- 17 19 都議会ヒアリング準備、都庁予算要請懇談会テロップおこし  
清瀬会ヒアリング  
清瀬園の件で自治労東京本部氏家様、柳川様来局  
慢性腎臓病食事会  
東レ(株)来局対応  
日本患者同盟と電話懇談  
(株)はくばく来局対応  
日本患者同盟来局対応  
腎内科クリニック世田谷患者の会発足準備  
友の会発足準備  
八王子市地域腎友会サンブルスタッフサービス来局対応  
No.241録音発送
- 18 20 長、東京自治労氏家書記長電話懇談  
心施会「透析を考える会」出席  
八王子市地域腎友会透析サロン出席  
都庁予算要請テロップおこし  
臓器移植キャンペーン準備  
清瀬会星野理事長面談  
ニチレイフーズ来局対応  
全腎協原理事来局対応  
声の会報「ぜんじんきょう」No.241録音発送
- 19 21 福祉事業団大平理事長面談  
腎内科クリニック世田谷患者の会来局対応  
すずらんの会高山会長面談及び取材
- 20 22 2010年9月  
(株)ライフステージ来局対応
- 21 23 2010年10月  
NPO東難連理事会  
清瀬園廃止について各障害者・難病団体懇談  
第30回臓器移植普及推進キャンペーン
- 22 24 愛和腎友会安藤様来局  
都庁予算要請テロップおこし  
第40回国会請願署名発送準備  
油井清治全腎協名誉会長逝去  
全腎協会長に弔電送付  
油井協からの依頼「難治性疾患患者の生活実態に関する調
- 23 25 2010年8月  
声の会報「ぜんじんきょう」録音発送  
さくらの会地域腎友会来局  
全腎協青年会議準備担当者会議
- 24 26 第13回地域腎友会交流会  
大森東急イオン松崎様来局対応  
ノリ・メイイカルクリニック訪問
- 25 27 新葛飾病院・新葛飾ロイヤルクリニック小野田事務長、看護師中山様、医療安全対策室セーフティマネージャー豊田様、医療連携室透析コーディネーター阿部様面談  
機関誌「東腎協」No.184号送作業
- 26 28 北都ブロック交流会  
東久留米クリニック訪問  
事務局更新手続き  
豊島中央病院医療連携室障害担当様来局対応
- 27 29 第52回理事会  
NPO東難連坂本理事長来局対応  
北部ブロック交流会  
事務局長新橋様面談
- 28 30 稲城市立病院訪問  
第52回理事会  
NPO東難連坂本理事長来局対応
- 29 31 2010年9月  
ライフステージ来局対応
- 30 32 2010年10月  
NPO東難連理事会  
清瀬園廃止について各障害者・難病団体懇談  
第30回臓器移植普及推進キャンペーン



# 財 産 目 録

平成23年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	金 額	金 額
<b>【資産の部】</b>		
流動資産		
現金預金	29,903,434	
現金 現金手許有高	22,708	
郵便振替(南大塚郵便局)	7,720,788	
郵便貯金(南大塚郵便局)	592	
普通預金(三菱東京UFJ銀行)	14,659,346	
定期預金(三菱東京UFJ銀行)	7,500,000	
流動資産合計		29,903,434
固定資産		
その他の固定資産		
什器備品	14,523	
権利金等	141,750	
保証金	585,000	
退職給与積立預金(南大塚郵便局)	1,425,000	
その他の固定資産合計	2,166,273	
固定資産合計		2,166,273
資産合計		32,069,707
<b>【負債の部】</b>		
流動負債		
預り金	1,563,097	
給与源泉税預り金	-46,980	
報酬源泉税預り金	0	
住民税預り金	0	
その他預り金	62,400	
災害見舞金預り金	1,547,677	
流動負債合計		1,563,097
固定負債		
退職給与引当金	1,425,000	
固定負債合計		1,425,000
負債合計		2,988,097
正味財産		29,081,610

# 貸借対照表

平成23年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>【資産の部】</b>		
流動資産		
現金預金	29,903,434	
流動資産合計		29,903,434
固定資産		
その他の固定資産		
什器備品	14,523	
権利金等	141,750	
保証金	585,000	
退職給与積立預金	1,425,000	
その他の固定資産合計	2,166,273	
固定資産合計		2,166,273
資産合計		32,069,707
<b>【負債の部】</b>		
流動負債		
預り金	1,563,097	
流動負債合計		1,563,097
固定負債		
退職給与引当金	1,425,000	
固定負債合計		1,425,000
負債合計		2,988,097
<b>【正味財産の部】</b>		
正味財産		29,081,610
(うち当期正味財産増加額)		1,658,591
負債及び正味財産合計		32,069,707

## 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

平成 23年 3月31日現在

有形固定資産

(単位:円)

種 類	取得価格	減価償却額	減価償却累計額	当期末残高
シュレッダー リコー2211PT	103,000	1,030	101,970	1,030
液晶カラーモニター シャープ	131,040	0	131,040	0
オートコレクター UC1000	249,950	2,499	247,539	2,411
デジタル1眼レフカメラ キヤノン	110,787	19,941	99,705	11,082
合 計	594,777	23,470	580,254	14,523

液晶カラーモニターは今年度除却(除却額 2,622円)

無形固定資産

種 類	取得価格	償却額	償却累計額	当期末残高
権利金等	315,000	63,000	173,250	141,750
合 計	315,000	63,000	173,250	141,750

### 1 重要な会計方針

什器備品及び権利金等について減価償却を行う。

減価償却の方法は以下の通りとする。

什器備品については定額法、  
権利金等については、5年間の月割均等償却

資金の範囲には、現金・預金(退職積立預金を除く)のほか未収金・仮払金・未払金・預り金を含めている。

なお、当期末残高は、下記の表のとおりである。

前期、当期の次期繰越収支差額の内容は、下記の表のとおりである。

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	26,613,166	29,903,434
合 計	26,613,166	29,903,434
預り金	20,512	1,563,097
次期繰越収支差額	26,592,654	28,340,337

## 2010年度(平成22年度)決算 特定非営利活動に係る収支報告書

2010年3月1日～2011年3月31日 (単位:円)

大科目	小科目	予算	決算	%	備考
1.会費収入	会費収入	28,040,000	27,418,550	97.8%	
	賛助会費収入	27,540,000	26,565,300	96.5%	
2.事業収入	提携手数料収入	500,000	853,250	170.7%	
	都民の集い事業収入	780,000	132,485	17.0%	
		30,000	32,485	108.3%	エコーラズ注文手数料
		750,000	100,000	13.3%	22年度第2回は中止
3.寄付金収入	寄付金収入	2,600,000	3,522,860	135.5%	
		600,000	1,634,242	272.4%	扶養薬品類、エルビズ線、ベーク食品類他
		2,000,000	1,888,618	94.4%	国会議員奨学金
4.その他の収入	受取利息収入	125,000	167,437	133.9%	
	資料印刷代収入	10,000	6,622	66.2%	普通・定期預金利息
	物品販売収入	70,000	50,415	72.0%	患者会等資料印刷代
		45,000	110,400	245.3%	全腎協還元金他
經常収入合計		31,545,000	31,241,332	99.0%	
5.その他の事業繰入金収入	繰入金収入	2,400,000	2,577,734	107.4%	広告費¥1,577,734 機関誌広告代一広告ペーパー印刷費
その他資金収入合計		2,400,000	2,577,734	107.4%	その他会計より戻し1,000,000円含
当期収入合計		33,945,000	33,819,066	99.6%	

## 支出の部 1

## 2010年度(平成22年度)決算 特定非営利活動に係る事業会計収支報告書

大科目	中科目	予算	決算	%	備考
1. 事業費					
(1)腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業	移植キヤンペーン事業 都民の集い事業 機関誌発行事業 ホームページ管理事業 知識の普及事業	450,000 520,000 5,384,000 1,532,000 1,476,000	388,735 661,181 4,604,255 1,038,516 1,018,149	86.4% 127.2% 85.5% 67.8% 69.0%	※スター・チャンネル、会報キヤンペーン料地 事務局員給与1名分含、会報発送費 パソコン周辺保守料金、HP管理諸費用、1名人件費 各委員会活動、ブログ活動、会長活動通信費
(2)腎臓病患者の自立を支援するための相談	自立支援事業	1,582,000	1,593,980	100.8%	事務局員給与1名分含
(3)腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業	都庁予算要請事業 都議会ヒアリング事業	50,000 30,000 20,000	30,044 11,764 18,280	60.1% 39.2% 91.4%	
(4)関連する他団体との協同事業	国会請願事業 全腎協他に協力する事業	9,705,000 200,000 9,505,000	9,623,893 285,000 9,338,893	99.2% 142.5% 98.3%	全腎協会費4,950人
(5)福祉移送相談・推進事業	福祉移送事業	50,000	0	0.0%	
(6)腎臓病患者の食事療法に資する事業	低たんぱく米の広報事業 小学校食育指導事業	15,000 10,000 5,000	400 0 400	2.7% 0.0% 8.0%	
(7)腎臓病患者の災害対策事業	災害対策訓練事業	20,000	33,090	165.5%	区部災害ネットワーキング講演会参加
事業費合計		20,784,000	18,992,243	91.4%	

## 支出の部2

## 2010年度(平成22年度)決算 特定非営利活動に係る事業会計収支報告書

大科目	中科目	予算	決算	%	備考
2. 管理費	当料 費費 料費 保事 法給	4,770,000 740,000 60,000 1,902,600 626,000 200,000 100,000 1,127,000 350,000 1,000,000 210,000 331,000 5,000 230,000 200,000 31,500	4,770,000 619,548 55,509 2,063,050 885,332 165,219 103,575 900,388 299,749 888,448 225,770 350,200 1,000 346,680 142,740 11,932	100.0% 83.7% 92.5% 108.4% 141.4% 82.6% 103.6% 79.9% 85.6% 88.8% 107.5% 105.8% 20.0% 150.7% 71.4% 37.9%	事務局長給与 社会保険料・労働保険料 団体傷害保険 契約更新料金 パソコン・印刷機・コピー機 電気水道費 事務局お茶代、ゴミ券、コピー交換代他 電話器リース代、電話代、メール便代、切手代、振込料他 コピー機使用料、印刷用紙代 会場費、議案集費他 理事会、三役会他 通勤交通費 法務局印紙税 事務局アルバイト、手配代 封筒、ペンク、名刺用紙他 印電
管理費合計		11,883,100	11,829,140	99.5%	22年度分積立
3. 退職給付積立資金 繰入額	退職預金積立金支出	250,000 250,000	250,000 250,000		
4. その他の事業へ繰出し	繰出し金支出	1,000,000 1,000,000	1,000,000 1,000,000		その他の事業口座に入金
その他の資金支出合計		1,250,000	1,250,000	100%	
支出合計		33,917,100	32,071,383	94.6%	
収支差額		27,900	1,747,683		
前期繰越収支差額		26,592,654	26,592,654		
次期繰越収支差額		26,620,554	28,340,337	106.5%	



## 22年度 その他の事業会計 貸借対照表

平成23年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額
【正味財産の部】	
正味財産	0
(うち当期正味財産増加額)	0
負債及び正味財産合計	0

## 22年度 その他の事業会計 収支計算書

平成22年 4月 1日～平成23年 3月31日

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	備考
【経常収入の部】			
広告料収入	1,851,500	1,988,000	名刺広告、折り込み広告
その他の収入	500	331	
受取利息	500	331	その他の事業口座利息
経常収入合計	1,852,000	1,988,331	
【経常支出の部】			
事業費	450,000	409,337	
機関誌「東腎協」の発行	450,000	409,337	広告ページ印刷費
管理費	2,000	1,260	
通信運搬費	2,000	1,260	振込料
経常支出合計	452,000	410,597	
経常収支差額	1,400,000	1,577,734	
【その他資金収入の部】			
一般会計より繰入金収入	1,000,000	1,000,000	その他事業口座資金
繰入金収入	1,000,000	1,000,000	
その他資金収入合計	1,000,000	1,000,000	
【その他資金支出の部】			
一般会計へ繰出し金	2,400,000	2,577,734	
繰入金支出	2,400,000	2,577,734	
その他資金支出合計	2,400,000	2,577,734	
当期収支差額	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	



## 収支計算書総括表

平成22年 4月 1日～平成23年 3月31日

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	その他の事業会計
<b>【経常収入の部】</b>			
会費収入	27,418,550	28,158,650	0
事業収入	2,120,485	132,485	1,988,000
寄付金収入	3,522,860	3,522,860	0
その他の収入	167,768	167,437	331
<b>経常収入合計</b>	<b>33,229,663</b>	<b>31,241,332</b>	<b>1,988,331</b>
<b>【経常支出の部】</b>			
事業費	19,401,580	18,992,243	409,337
管理費	11,830,400	11,829,140	1,260
<b>経常支出合計</b>	<b>31,231,980</b>	<b>30,821,383</b>	<b>410,597</b>
<b>経常収支差額</b>	<b>1,997,683</b>	<b>419,949</b>	<b>1,577,734</b>
<b>【その他資金収入の部】</b>			
一般会計より繰入金収入	1,000,000	0	1,000,000
その他の事業会計より繰入金	2,577,734	2,577,734	0
<b>その他資金収入合計</b>	<b>3,577,734</b>	<b>2,577,734</b>	<b>1,000,000</b>
<b>【その他資金支出の部】</b>			
退職給与積立預金繰入額	250,000	250,000	0
その他の事業へ繰出金	1,000,000	1,000,000	0
一般会計へ繰出し金	2,577,734	0	2,577,734
<b>その他資金支出合計</b>	<b>3,827,734</b>	<b>1,250,000</b>	<b>2,577,734</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>1,747,683</b>	<b>1,747,683</b>	<b>0</b>
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>26,592,654</b>	<b>26,592,654</b>	<b>0</b>
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>28,340,337</b>	<b>28,340,337</b>	<b>0</b>
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

# 監査報告書

特定非営利活動法人  
東京腎臓病協議会  
会長 木下 久吉 様

私達は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、平成22年度(平成22年4月1日から平成23年3月31日)の事業報告書及び計算書類(財産目録、貸借対照表、収支計算書及び財産増減計算書)について監査を行いました。

監査の方法は、理事会等の議事録その他の重要書類の閲覧をするほか理事から事業の報告を聴取し、また財産の状況については、帳簿及び証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行いました。

監査の結果、法人の業務は法令、定款及び平成22年度の活動方針、事業計画に基づき適正に処理され、平成22年度の特定非営利活動法人東京腎臓病協議会の財産の状況は適正なもの認められます。

平成 23年 4月 12日

特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会

監事 森 義昭



監事 篠原 栄一



## 23年度事業計画書

23年 4月 1日から 24年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会

## 1 事業実施の方針

広く一般市民に対し、腎臓病に関する正しい知識普及と予防を図るための事業、及び腎臓病患者の医療体制の充実と福祉向上を図るための政策提言等の事業を行ない、もって市民の健康ならびに福祉向上に寄与することを目的とする。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1)

事業名	事業内容	実施 予 定 日 時	実 施 予 場 所	従事者 の 予 定 人 数	受益対象者 の 範 圍 及 び 予 定 人 数	支出見 込み額 (千円)
腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業	「臓器移植キャンペーン」臓器提供意思表示カード配布	10月	都内	100人	一般市民 10,000人	350
	「腎臓病を考える都民の集い」を開催し広く一般市民に腎臓病の早期発見早期治療を啓蒙する	3月	都内	20人	一般市民 200人	800
	機関誌「東腎協」の発行	年4回	事務局	5人	一般市民 6,000人	5,350
	ホームページの維持管理を行い、活動内容を紹介し、腎臓病の意識啓発を図る	通年	事務局	5人	一般市民 不特定多数	1,093
	広く一般市民に腎臓病に関する正しい知識の普及と予防を促進するため、対話のできる学習交流会を開催する	年10回	都内	10人	一般市民 300人	1,390
	「40周年記念事業」記念機関誌・実態調査・記念祝賀会の準備委員会	平成24年	都内	10人	一般市民 不特定多数	100
腎臓病患者の自立を支援するための相談事業	広く一般市民の腎臓病に関する医療・社会保障制度の相談業務	通年	事務局	10人	一般市民 不特定多数	1,582
腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業	「都庁予算要請懇談会」都庁各局職員との懇談会	7月	都庁会議室	10人	一般市民 不特定多数	30
	「都議会ヒアリング」都議会議員との懇談	9月	都議会議員会館会議室	10人	一般市民 不特定多数	20

関連する他団体との協同事業	「国会請願」 全腎協と腎疾患対策の早期確立をめざす	3月	衆議院・参議院議員会館	10人	一般市民 不特定多数	200
関連する他団体との協同事業	全腎協、東難連に協力及び協力を金を出し、不特定多数の一般市民に腎臓病について広く啓蒙活動を行う	随時	都内	5人	一般市民 不特定多数	9,568
福祉移送相談・推進事業	NPOを取得し、通院移送を行なおうとする団体の相談及び全腎協助成金申請の推薦	随時	事務局	1人	通院移送を行うNPO法人	10
腎臓病患者の食事療法に資する事業	低たんぱく米の広報・斡旋、災害時備蓄米斡旋	随時	事務局	3人	一般市民 不特定多数	10
	NPO米にケーションと協力し、小学校社会科の授業の一環である「低たんぱく米」収穫までの補助及び教員とともに食育指導を行う	年2回	都内	3人	都内小学校生徒及び教員	5
腎臓病患者の災害対策事業	東京都を中心とした東京都都区災害時透析ネットワーク他多方面の自治体と協力をして災害対策訓練実施に参加する	随時	都内	10人	一般市民 不特定多数	20

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	支出見込み額(千円)
広告掲載事業	機関誌広告掲載	年4回	事務局	1人	1,000

## 2011年度(平成23年度)予算 特定非営利活動に係る事業会計予算(案)

2011年 4月 1日～2012年 3月31日 (単位:円)

大科目	中科目	22年度予算	22年度決算	23年度予算	備考
1.会費収入	会費収入	28,040,000	27,418,550	27,360,000	
	賛助会費収入	27,540,000	26,585,300	26,460,000	4,900人
		500,000	853,250	900,000	
2.事業収入	提携手数料収入	780,000	132,485	1,660,000	
	都民の集い事業収入	30,000	32,485	30,000	エコーアス注文手数料
	関東フロッグ会議収入	750,000	100,000	750,000	協賛団体、各社
				880,000	各県参加費、全腎協助成金
3.寄付金収入	寄付金収入	2,600,000	3,522,860	2,400,000	
		600,000	1,634,242	600,000	共益薬品類、エルビス様、ベータ様他
	募金収入	2,000,000	1,888,618	1,800,000	
		125,000	167,437	105,000	
4.その他の収入	受取利息収入	10,000	6,622	10,000	
	資料印刷代収入	70,000	50,415	50,000	患者会等資料印刷代
	物品販売収入	45,000	110,400	45,000	全腎協還元金他
経常収入合計		31,545,000	31,241,332	31,525,000	
5.その他の事業繰入金収入	繰入金収入	2,400,000	2,577,734	2,400,000	機関連広告代、広告ページ印刷費
		2,400,000	2,577,734	2,400,000	その他の事業～繰入金¥1,000,000含む
その他資金収入合計		2,400,000	2,577,734	2,400,000	
当期収入合計		33,945,000	33,819,066	33,925,000	

支出の部 1		22年度予算	22年度決算	23年度予算	備考
大科目	中科目				
1. 事業費 (1) 腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業	移植キャンペーン事業 都民の集い事業 機関誌発行事業 ホームページ管理事業 知識の普及事業 40周年事業	9,362,000 450,000 520,000 5,384,000 1,532,000 1,476,000	7,710,836 388,735 661,181 4,604,255 1,038,516 1,018,149	9,083,000 350,000 800,000 5,350,000 1,093,000 1,390,000 100,000	
(2) 腎臓病患者の自立を支援するための相談	自立支援事業	1,582,000	1,593,980	1,582,000	事務局員給与1名分含
(3) 腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業	都庁予算要請事業 都議会ヒアリング事業	30,000 20,000	11,764 18,280	30,000 20,000	都庁関係費 都議会関係費
(4) 関連する他団体との協同事業	国会請願事業 全腎協他に協力する事業	9,705,000 200,000 9,505,000	9,623,893 285,000 9,338,893	10,368,000 200,000 10,168,000	全腎協納付金 全腎協会費、関東ブロック費、東海連会費、その他団体加盟費
(5) 福祉移送相談・推進事業	福祉移送事業	50,000	0	10,000	アンケート実施準備費
(6) 腎臓病患者の食事療法に資する事業	低たんぱく米の広報事業 小学校食育指導事業	50,000 15,000 10,000 5,000	0 400 0 400	15,000 10,000 5,000	アンケート様打合せ 小学校出講、船町出席
(7) 腎臓病患者の災害対策事業	災害対策訓練事業	20,000	33,090	20,000	講演会出席、資料作成
事業費合計		20,784,000	18,992,243	21,128,000	

支出の部2

大科目	中科目	22年度予算	22年度決算	23年度予算	備考
2. 管理費	給料 法定福利料 保険料 仕事用消耗品 事務用品 光熱費 通信費 通運費 印刷費 総務費 交際費 租税 局用消耗品 事務用品 慶弔	4,770,000 740,000 60,000 1,902,600 626,000 200,000 100,000 1,127,000 350,000 1,000,000 210,000 331,000 5,000 230,000 200,000 31,500	4,770,000 619,548 55,509 2,063,050 885,332 165,219 103,575 900,388 299,749 888,448 228,770 350,200 1,000 346,680 142,740 11,932	4,470,000 650,000 150,000 1,902,600 639,000 180,000 100,000 978,000 290,000 1,180,000 192,000 331,000 5,000 204,000 150,000 31,500	2名分 事務局労働保険、社会保険事業主負担分 団体協栄保険料 1ヶ月158,560 パソコン・印刷機・コピー機リース代 電気水道費 180,000 100,000 978,000 290,000 1,180,000 192,000 331,000 5,000 204,000 150,000 31,500 2名分 事務局労働保険、社会保険事業主負担分 団体協栄保険料 1ヶ月158,560 パソコン・印刷機・コピー機リース代 電気水道費 180,000 100,000 978,000 290,000 1,180,000 192,000 331,000 5,000 204,000 150,000 31,500 コピー機使用料、印刷用紙代 会場費、議案集管他 理事会、三役会他 通勤交通費 法務局手続き 臨時アルバイト代、図書費他 名刺、封筒、事務用品 号置等
管理費合計		11,883,100	11,829,140	11,413,100	
3. 退職給与積立預金 繰入額	退職預金積立金支出	250,000	250,000	250,000	23年度分積立
4. その他の事業へ 繰入額	繰出し金支出	1,000,000	1,000,000	1,000,000	その他の事業(広告)口座へ入金
5. 40周年積立預金 繰入額	繰出し金支出	1,000,000	1,000,000	1,000,000	40周年記念事業のための積立金
その他資金支出合計		1,250,000	1,250,000	3,250,000	
支出合計		33,917,100	32,071,383	35,791,100	
収支差額		27,900	1,747,683	-1,866,100	
前期繰越収支差額		26,592,654	26,592,654	28,340,337	
次期繰越収支差額		26,620,554	28,340,337	26,474,237	

## 2011年度(平成23年度) その他の事業会計 予算(案)

2011年 4月 1日～2012年 3月31日

(単位:円)

科 目	21年度決算額	23年度予算額	備考
<b>【経常収入の部】</b>			
広告料収入	1,988,000	1,851,500	一般・名刺広告、折込広告
その他の収入	331	500	
受取利息	331	500	その他の事業口座利息
経常収入合計	1,988,331	1,852,000	
<b>【経常支出の部】</b>			
事業費	409,337	450,000	
機関誌「東腎協」の発行	409,337	450,000	広告ページ印刷費
管理費	1,260	2,000	
通信運搬費	1,260	2,000	振込料
経常支出合計	410,597	452,000	
経常収支差額	1,577,734	1,400,000	一般会計へ繰入
<b>【その他資金収入の部】</b>			
一般会計より繰入金収入	1,000,000	1,000,000	その他事業口座資金
繰入金収入	1,000,000	1,000,000	
その他資金収入合計	1,000,000	1,000,000	
<b>【その他資金支出の部】</b>			
一般会計へ繰出し金	2,577,734	2,400,000	
繰入金支出	2,577,734	2,400,000	
その他資金支出合計	2,577,734	2,400,000	
当期収支差額	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	

### 第3号議案 内容と解説

1. 心身障害（児）者医療費助成制度は、65歳を迎えてから障害者になった人も（※住民税非課税者）適用とする東京都心身障害者の医療費の助成に関する条例改正を求める請願署名について

助成対象：①身体障害者手帳1級・2級の人（心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫・肝臓機能障害の内部障害者は3級の人も含む）

②愛の手帳1度・2度の人

なお生活保護を受けている人及び65歳以上になってはじめて①・②に該当することになった人等は対象とならない。

このように現行では、65歳以上で、はじめて障害者になられた方は対象となっております。特に住民税非課税の方で65歳を迎えてから障害者（透析）になられた方（後期高齢者医療制度で原則1割負担）と住民税非課税の方で64歳までに透析を導入された方（マル障自己負担なし）では、透析以外で他科を受診時、入院時の窓口負担が違います。

そのため住民税非課税で65歳を迎えてはじめて障害者（透析）になられた方の救済を目的とした請願に取り組むことを理事会で決定致しました。

2. 心身障害者福祉手当は、65歳を迎えてから障害者になっても適用とする東京都心身障害者福祉手当条例改正を求める請願署名について

支給対象：20歳以上で心身に次のいずれかの程度の障害を有する人（65歳以上の新規申請を除く）

①愛の手帳1度から3度までの知的障害者②身体障害者手帳1級・2級の身体障害

③脳性まひ又は進行性筋萎縮症を有する人

手当額：月額1万5,500円

このように現行では65歳を迎えてからはじめて障害者（透析）になられた方は対象外となっております。腎疾患から療養を続け透析治療に入らなければならないとなった時に65歳を越えて透析導入になった場合、65歳以前に透析を導入した人とでは年額186,000円も差が出てしまいます。このようなことから低所得者の救済を目的とした請願に取り組むことを理事会で決定致しました。

以上

## 2011年度NPO東腎協執行部(案)

No.	役職名	氏名	ふりがな	ブロック	患者会名・クリニック名
1	会長	木下 久吉	きのした ひさよし	多摩	あけぼの友の会
2	副会長	戸倉 振一	とくら しんいち	東部	森山友の会 (全腎協社員代表)
3	副会長	小野 誠	おの まこと	多摩	吉祥寺あさひ腎友会 (全腎協理事)
4	副会長	須賀 春美	すが はるみ	中南	虎の門高津会
5	事務局長	小関 盛通	こせき もりみち	東部	柳原健腎会 (全腎協理事)
6	事務局次長	岸里 悟	きしさと さとる	東部	森山友の会
7	会計	軽部 和之	かるべ かずゆき	多摩	立川相互病院透析室希望会
8	理事	石田 健郎	いしだ けんろう	多摩	織木病院腎友会
9	理事	糸 修	いと おさむ	多摩	すながわ相互診療所患者会いずみ
10	理事	梅原 秀孝	うめはら ひでたか	多摩	府中けやき会
11	理事	押山 大作	おしやま だいさく	中南	にこたま会
12	理事	金井 信憲	かない のぶのり	東部	新江東橋クリニック腎友会
13	理事	木村 妙子	きむら たえこ	東部	上野しのぼず会
14	理事	久保 正業	くぼ まさなり	中南	松和患者会新宿南口支部
15	理事	梶原 靖夫	さかきばら やすお	北部	高中腎友会
16	理事	新見 範彦	しんみ のりひこ	東部	新小岩クリニック友の会(船堀)
17	理事	中村 博	なかむら ひろし	東部	新葛飾病院・ロイヤルクリニック友の会
18	理事	藤田 吉彦	ふじた よしひこ	中南	小池会
19	理事	古木 直之	ふるき なおゆき	北部	鶴田クリニック友の会
20	理事	吉澤 正雄	よしざわ まさお	東部	新小岩クリニック友の会(船堀)
21	理事	吉田 芳子	よしだ よしこ	多摩	南大沢パオレ腎友会
22	理事	山口 登	やまぐち のぼる	多摩	吉祥寺あさひ腎友会
23	監事	篠原 栄一	しのはら えいいち	北部	中野クリニック腎友会
24	監事	糸賀 久夫	いとが ひさお	中南	松和患者会新宿南口支部
25	相談役	一ノ清 明	いちのせ あきら	多摩	虎の門高津会
26	相談役	森 義昭	もり よしあき	中南	虎の門高津会
27	オブザーバー	小野 協子	おの ともこ	北部	東海病院ひまわり会
28	オブザーバー	齊藤 和巳	さいとう かずみ	多摩	八王子東町クリニック「桑の実会」
29	オブザーバー	宿野部 武志	しゆくのべ たけし	北部	西荻窪透析内科クリニック
30	オブザーバー	籠 卓治	ふもと たくじ	北部	優人クリニック患者会
31	オブザーバー	桃田 数重	ももた かずしげ	北部	中野共立病院腎友会「絆の会」

## 退任理事・オブザーバー

No.	役職名	氏名	ふりがな	ブロック	患者会名
1	理事	石山久美子	いしやま くみこ	北部	ダイヤモンド会
2	オブザーバー	高橋 真次	たかはし しんじ	中南	江戸川橋鈴木クリニックグループ

### 第3号目次 内容と解説

#### 2011年NPO法改正の動向

著者	題名	頁
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向	1
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(2)	15
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(3)	29
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(4)	43
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(5)	57
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(6)	71
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(7)	85
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(8)	99
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(9)	113
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(10)	127
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(11)	141
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(12)	155
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(13)	169
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(14)	183
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(15)	197
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(16)	211
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(17)	225
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(18)	239
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(19)	253
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(20)	267
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(21)	281
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(22)	295
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(23)	309
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(24)	323
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(25)	337
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(26)	351
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(27)	365
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(28)	379
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(29)	393
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(30)	407
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(31)	421
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(32)	435
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(33)	449
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(34)	463
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(35)	477
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(36)	491
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(37)	505
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(38)	519
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(39)	533
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(40)	547
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(41)	561
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(42)	575
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(43)	589
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(44)	603
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(45)	617
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(46)	631
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(47)	645
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(48)	659
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(49)	673
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(50)	687
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(51)	701
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(52)	715
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(53)	729
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(54)	743
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(55)	757
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(56)	771
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(57)	785
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(58)	799
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(59)	813
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(60)	827
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(61)	841
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(62)	855
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(63)	869
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(64)	883
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(65)	897
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(66)	911
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(67)	925
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(68)	939
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(69)	953
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(70)	967
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(71)	981
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(72)	995
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(73)	1009
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(74)	1023
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(75)	1037
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(76)	1051
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(77)	1065
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(78)	1079
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(79)	1093
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(80)	1107
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(81)	1121
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(82)	1135
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(83)	1149
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(84)	1163
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(85)	1177
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(86)	1191
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(87)	1205
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(88)	1219
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(89)	1233
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(90)	1247
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(91)	1261
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(92)	1275
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(93)	1289
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(94)	1303
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(95)	1317
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(96)	1331
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(97)	1345
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(98)	1359
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(99)	1373
佐藤 隆	2011年NPO法改正の動向(100)	1387

